

夢あわせ

2022

11

Vol.364

JA Matsumoto Highland



特集1

令和4年度10月

支所別総代会の開催結果

特集2

みどりの食料システム戦略



SNSで旬な情報を発信しています



 JA松本ハイランド

農業夢追人

塩尻・棧敷

野村 みさおさん

『鎌』を持ち替えて

収穫時期を迎え、穂が垂れる稲穂



慣れたハンドルさばきでトラクターを運転

Profile

夫、義兄夫婦、従業員とともに水稲10ヘクタール、麦4ヘクタール、そば3ヘクタール、水耕栽培トマト40アール、玉ねぎ20アールを栽培。第7期の協同活動みらい塾を卒業。また、大の旅行好きで「ハブニングも旅の楽しみの1つ。新婚旅行でメキシコのバス停で3時間待ちぼうけしたこともよい思い出」と笑顔で話す。

一面にひろがる黄金色の稲穂を見つめ、収穫作業に汗を流す野村さん。就農して29年目を迎えます。結婚前は歯科衛生士として働いていましたが、育児に奮闘する傍ら、夫婦二人三脚で専業農家としての道を歩みはじめました。「歯科衛生生で歯石取りに使う『鎌形スケーラー』を本物の『鎌』に持ち替えてのスタートだったね」と当時を振り返ります。就農後、大型特殊免許を取得。慣れない手つきでトラクターのハンドルを握りしめ、米づくりに打ち込みました。

数年が経ち、子育ても落ち着いたころ、稲作の規模拡大にあわせ、義兄からの提案でハウストマトの水耕栽培を新しく始めようと法人化を決意。しかし設立にむけては困難も多く、「書類の書きかたも」から学んだし、資金調達にも苦労したよ」と苦笑い。そうした壁を乗り越え、地域に根ざした農業をめざして、「有株式会社野村農場」を設立。「トマトのためのハウスを建てて、稲の栽培面積も広くなって、地域で管理できなくなったほ場の受託も増えた。思っていた以上に大きな事業になったね」と話します。義兄夫婦と5人の従業員の力も借りながら忙しい毎日を送りつつ、「消費者と顔をあわせて農産物を直接お届けしたい」と直売所への出荷も行っています。「消費者の笑顔のために、農産物を最高の状態で収穫し届けよう」と試行錯誤を繰り返しながら、味の追求にも努力を惜しみません。

小学校の稲刈りなど食育活動にも積極的に携わってきた野村さん。今年には孫が産まれたことでいままでも以上に農業の未来について考えを巡らせるようになりました。「次世代のかたたちが農業に携わっていきけるよう、バトンを繋ぐことがわたしたちの使命」とめざす未来にむかって歩みつづけます。

生産資材大口利用者奨励にかわる新たな取り組みについて

現在の生産資材大口利用者奨励は令和4年度で終了します。令和5年3月より、「目に見える価格メリット」を利用者のみなさまに感じて頂けるよう新たに生産購買事業の利用高に応じた価格設定の取り組みを行います。

生産購買事業の利用高に応じた価格の設定について

新たな取り組みでは、当組合から購入する「農薬」に対し、購入時に利用状況に応じた区分による値引を行い、目に見える生産コスト低減を行います。

対象品目 当組合から購入する「農薬」(予約品及び当用品)

対象者 肥料農薬の購入合計金額が30万円以上の利用者
(購買品代金を口座より振替登録されている方)

区分・値引率 当組合から購入する「農薬」(予約品及び当用品)

区分	肥料農薬合計購入金額	農薬購入時の値引率
区分1	30万円以上～60万円未満	1%
区分2	60万円以上～100万円未満	2%
区分3	100万円以上	4%

実施期間 令和5年3月購入分より

実施方法 対象期間(前年9月～当年8月末)の肥料農薬購入合計金額を利用者別に集計し、区分に基づいた値引率(%)により翌事業年度の農薬購入時に値引きします。

納品書イメージ 【区分3値引率4%のイメージ】

納品書				
品名コード	品名	数量	単価	金額
123111215	ラウンドアップ1ℓ	1	2,000	2,000
				-80
142342891	BB追肥グリーン	1	3,810	3,810
			合計	5,730

農薬に対して、区分に応じた値引金額が-〇〇〇で記載されます。

お問い合わせ:各支所営農生活課又は本所生産資材・畜産課(25-7550)まで

肥料・ダンボールの取り組み

JAでは、肥料高騰対策として令和4年の春肥予約注文では主要44品目に対する助成や、令和4年6月の秋肥予約注文では早期見込み発注により大幅に値上がりした肥料価格を抑える対策を行いました。今後の肥料価格についても高止まりで推移することが予想されるため、生産コスト低減を検討してまいります。

ダンボール大口利用者への価格対策として、令和5年3月供給分より予約名入ダンボール価格を引き下げ大口利用者のみなさんのコスト低減を図ります。

令和4年度10月 支所別総代会の開催結果

上半期の事業報告および下半期対策の検討を目的として、支所別総代会を開催しました。10月11日から18日にかけて、各支所22会場で開催し、420人の総代が出席。ここでは総代のみなさまからいただいた主なご意見への回答を掲載します。

農業振興

意見

昨年までは規格外となってしまう生産物に対して、臨機応変に出荷規格を定めてもらい感謝している。農業は、気象条件等に大きく左右されるので、こういったJAの対応は本当に有難い。

回答

今後も農業振興と農家所得の増大に向けた取り組みをまいります。

意見

生産資材の価格高騰と農業所得の減少に対応した、JA松本ハイランドとしての独自の支援対策を考えて欲しい。

回答

高騰が続いている肥料、飼料に対しては、主要銘柄への値引や早期仕入れによる価格抑制に取り組んでまいりました。資材価格の高騰は先行きが全く不透明であることから、今後も対策を検討してまいります。

また、行政の補助事業についてもJAから購入いただいた肥料についてJAが窓口となって申請手続きをまいります。

意見

減反による転作で農家収入が減少している。農家の収入が増える転作作物を考え指導して欲しい。

今は定年退職後に農業に従事する人もいるが、定年が延長されていることを踏まえると、今後の定年退職者は、高齢などを理由に農業に携わる人の割合が減ることが想定される。また、離農していく人もおり荒廃地が増えると思われるため対応策を検討いただきたい。

回答

土壌や立地・気象条件、農家の経営規模等加味しながら地域農業振興ビジョンにおいて振興品目を設定し、提案してまいります。なお、「夢づくりサポート事業」のメニューに、施設、機械に対する助成もありますのでご活用ください。

遊休荒廃地対策につきましては、地域農業再生協議会において市村、農業委員会等関係機関を交えて地域の実態に即した対策を検討してまいります。

意見

当該地区は、5a~1ha程度の小規模稲作農家が大多数であり、農業機械にかかる費用負担が大きな問題である。JAで農業機械のレンタルを行えないか。また、一部の地区のように、農業振興策として農業機械購入の補助を、行政(市、県、国)に働きかけるなど支援策の推進をお願いしたい。

回答

農業機械レンタルは、機種によって使用時期が集中したり、作付品目ごとに多種多様な機械を揃える必要があるなどの課題が多く、実現は厳しい状況ですのでご理解ください。市村の助成措置は市村ごとの行政懇談会等で要請してまいります。県・国では農業機械導入支援事業としていくつかのメニューがありますので農機・自動車課へご相談ください。

意見

新たな農機体制となったが、整備担当者が現場に出払っているなど連絡がとれない状況があり、修理対応まで時間がかかり迅速性や利便性が低下している。拠点再編によるメリットが感じられないため、拠点運用の体制について改善をいただきたい。

回答

新体制当初より担当者が減ったことが課題の要因でありますので、まずは人材確保を優先し、それを解消した上で、広域をカバーできる体制をとりながら迅速な修理対応及びアフターフォロー等サービスの向上に努めてまいります。

組織・経営基盤

意見

コロナ感染者数が減少し、国でも全国旅行支援事業が開始され、他のイベント等が開催されているが、なぜJAまつりを開催しないのか。物品販売くらいはできるのではないのか。

また、味噌等の記念品も配付されないのか。

回答

JAまつりの開催には、相当の準備期間が必要であります。第7波がピークを迎えていた8月時点では、組合員のみなさまの安全第一を最優先とした結果、JAまつりの開催は不可能と判断いたしました。

なお、味噌等の記念品は、JAまつりの来場記念品であることにご理解願います。

意見

松本ハイランドの管内で、まだ統合ができる支所があると思うので、経営の効率化を図り、その分を生産資材の高騰対策等に回して欲しい。

回答

支所統廃合については、事業量、施設の老朽化、立地場所等、総合的な判断が必要であり業務の効率化を進め、組合員のみなさまに説明を行いながら、これからの検討事項といたします。

なお、生産資材の高騰対策については、総合事業を活かしながら、各年度の経営において、最大限の組合員サービスに努めてまいります。

みどりの食料システム戦略

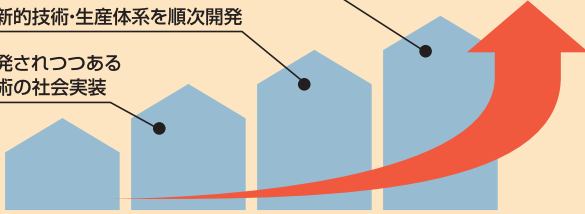
食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現

環境負荷低減をめざす農林水産省の政策方針「みどりの食料システム戦略」を知っていますか？大規模な自然災害や地球温暖化、生産者の減少や高齢化など、農林水産業に係る政策課題は山積しています。諸外国は、環境や健康に関する戦略を組みあわせながら、持続可能な食料システムを構築し、将来に備える動きを見せています。日本も、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させるため、中長期的な観点から戦略的に取り組む政策が「みどりの食料システム戦略」です。

2050年までにめざす姿

農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現

革新的技術・生産体系の速やかな社会実装 **ゼロエミッション持続的発展**
 革新的技術・生産体系を順次開発
 開発されつつある技術の社会実装



低リスク農薬への転換、総合的な病害虫管理体系の確立・普及に加え、ネオニコチノイド系を含む従来の殺虫剤に代わる新規農薬などの開発により化学農薬の使用量(リスク換算)を…

50%低減

輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を…

30%低減

耕地面積に占める有機農業の取り組み面積の割合を…

100万ha
25%に拡大

期待される効果

経済

持続的な産業基盤の構築

- 輸入から国内生産への転換(肥料・飼料・原料調達)
- 国産品の評価向上による輸出拡大
- 新技術を活かした多様な働き方、生産者のすそ野の拡大

社会

国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大

- 生産者、消費者が連携した健康的な日本型食生活
- 地域資源を活かした地域経済循環
- 多様な人々が共生する地域社会

環境

将来にわたり安心して暮らせる地球環境の継承

- 環境と調和した食料、農林水産業
- 化石燃料からの切り替えによるカーボンニュートラルへの貢献
- 化学農薬、化学肥料の抑制によるコスト低減

みどりの食料システム戦略を実現するための法制度である「みどりの食料システム法」が令和4年7月1日施行されました。未来の子どもたちの「食」を守るためには、「食料システム」を環境にやさしい(=みどり)ものとし、身近な「食」について関心を持って、これを支えていくことが大切です。30年後にどんな農業をやっていききたいか、じっくりと、家族や地域の人たち、周囲の仲間たちと話しあい、少しずつ変えていくきっかけにしませんか。



今月の1枚
大きなサツマイモとれたよ



目揃会で規格の統一を

J A松本ハイランドとJ Aあづみの生産者で構成する松本洋菜部会は10月14日、グリーンパルで秋作セルリーの目揃会を開き、生産者51人が出席しました。11月上旬の出荷最盛期へむけ規格を統一し、販売情勢を共有。滝澤広志部会長は「徹底した品質管理で産地のブランドを守りつつ、1ケースでも多く出荷できるように取り組んでいく」と話しました。



セルリーの目あわせをする部員

秋掘りナガイモがいよいよスタート

根菜部

会ナガイモ専門部はナガイモの出荷開始を目前に管内4会場を目揃会を開きました。10月25日、山形支所で行われた目揃会には生産者60人が参加。販売情勢を確認したほか、現物や写真を見ながら出荷規格を統一しました。今年10月28日に掘り取りを解禁。18万ケースの出荷を計画しています。



出荷にむけて規格を確認した

「サンふじ」のシーズン到来

りんご部会は10月26日から11月1日にかけて、「サンふじ」を中心とした晩生種りんごの目揃会を管内9会場で行いました。見本のりんごを用いて、大きさや熟度など11項目の選別基準を確認。今年には凍霜害などによる気象被害もなく、生育は順調。割れも少なく着色も良好で、高品質な仕上がりとされています。



見本で規格を確認する生産者

自動操舵で省力化に期待

生産者の作業労力軽減などを目的に、農機の実演会を行っています。10月4日、内田地区で行った実演会では、刈り取り作業を全自動で仕上げられる新型コンバインを披露。実演会に参加した農事組合法人内田宮農の青木道夫代表は「スマート農機を使うことで、初めて農機に乗る人も簡単にあつかうことができる」と好評でした。



担当者から説明をうけながら試乗する参加者

地域のインフラを担うために

当J Aでは、事業継続計画(BCP)の優先事項のひとつとして、災害時のライフライン確保を基本方針と定め、災害時を想定した訓練を毎年行っています。10月12日、島内スタンドで災害時給油訓練を実施。管内のスタンドからスタッフ27人が参加し、「初動対応」から「営業再開」まで一連の流れを確認しました。



真剣な表情で訓練に取り組む参加者

手描き絵に笑顔

青年部今井支部は10月24日、今井保育園の年長・年中園児35人と絵入りりんごの収穫を行いました。着色前のりんごに、絵や字を描いたシールを貼っておいたもの。園児たちは部員たちに教わりながら、自分のりんごを収穫。シールをはがすと、赤く色づいた実には白い絵柄が浮かびあがり、園児たちからは歓声があがりました。



絵入りりんごの収穫を楽しんだ

消費者の笑顔につながる出荷を

花き部会共選部アルストロメリア専門部は9月26日、花きセンターで出荷最盛期にむけ、秋季目揃会を行いました。生産者9人が参加し、寒暖差の激しい季節の品質管理方法などを再確認。同専門部の西村茂夫専門部長は「花は家庭を明るく、生活を豊かに彩ってくれる。消費者にいいものを届けられるよう、全員の技術向上をめざしていきたい」と話しました。



出荷規格を確認する部会員

ハイランドゴルフ大会開催

10月6日、組合員の健康・体力づくりと支所間を超えた交流を目的にあづみ野カントリークラブで「第8回JA松本ハイランドゴルフ大会」を開き、162人が参加しました。団体戦では、麻績支所が優勝、芳川支所が準優勝、島内支所が3位。個人戦では、安藤久治さんが優勝、濱野忠義さんが準優勝、野口修さんが3位に輝きました。



晴れわたる青空のもとゴルフを楽しむ参加者

地域の枠を超えて交流

10月14日、21日、25日の3日間「JA松本ハイランド年金友の会マレットゴルフ大会」を開催しました。25日に行われた信州スカイパーク会場には選手77人が参加。秋晴れのなか、プレーを楽しみながら交流を深めました。参加した田中美寿子さんは「支所の枠をこえて楽しむことができた」と話しました。



秋晴れのなか、マレットゴルフを楽しむ選手たち

食の大切さを知ってほしい

山辺支所は入山辺地区の地域づくり組織「こな山辺にするじゃん会」と同地区の農業委員会が取り組む山辺小学校の米づくり体験に協力しています。9月26日、5年生の児童90人と脱穀作業を実施し、千歯こきや足踏み脱穀機、唐箕といった昔ながらの農機具に挑戦。それぞれの農具の特徴や進化の歴史を学びながら、協力しあって作業を行いました。



指導をうけながら千歯こきで脱穀作業をする児童

地域を農の輪でつなぐ

明科支所が支所協同活動の二環として取り組む「安曇野田んぼファンクラブ」で10月4日、稲刈りとサツマイモ掘りを行いました。会員やインターナショナルスクールの園児など50人が参加。同支所の北野元晴支所長は「田植えから収穫までワンストップで体験してもらって、収穫のよろこびを味わってほしい」と話しました。



収穫を楽しんだ

新鮮野菜おいしいよ

女性部神林支部は10月15日、松本山雅のホーム戦にあわせ、アルウィン広場で「軽トラマルシェ」を行いました。会場では、のぼり旗を掲げ、地産地消を呼びかけながら、部員やJA職員あわせて8人がぶどうやなし、ブロッコリー、パプリカなど地元農産物を販売。同支部の三島幸子支部長は「みんなの協力で、地元の農産物を広くPRすることができた」と話しました。



大盛況の軽トラマルシェ

生産基盤の強化を

すいか部会研究部は10月7日、波田支所で「すいか部会研究部試験成績検討会」を行いました。品種、栽培技術などの研究をすすめることで、さらなる生産振興に取り組み、生産の安定を図ろうと実施。中野識文研究部長は「新しい資材や栽培方法を生産者に広めることで、生産意欲や作業効率を向上させていきたい」と話しました。



意見交換をすすめる研究部員

秋の味覚を楽しんで！

青年部川手支部は9月29日、生坂村特産のブランドぶどう「山清路ぶどう」と新米の「コシヒカリ」を同地区内の保育園3園に寄贈しました。地域の園児に地元の農産物について興味を持ち、ファンになってもらおうと取り組み、今年で5年目。うけ取った園児からは「おいしいぞう！」「早く食べたい！」などと歓声があがりました。



農産物を抱える園児たち

朝採れ的新鲜野菜をお届け！

青年部島立支部は10月5日、堀米保育園の年長園児25人に島立支所管内で収穫した新鮮な野菜を寄贈しました。園児に地元農産物のおいしさを知ってもらい、地産地消の大切さを伝えようと実施。濱禅支部長は「生産者としてよるこんだ顔を直接見れることは本当にうれしい。今後も活動をつづけていく」と話しました。



園児に新鮮な野菜を手渡す部員

採れたての新鮮な野菜を各地へ

朝日支所野菜委員会営農女性専門部は10月7日、朝採り野菜を詰めあわせた「野菜BOX」を全国へ発送しました。昨年までは6月と8月に実施していましたが、新鮮な野菜を鍋でも味わってもらおうと、今年初めて10月に企画。はくさいや白ネギ、グリーンボールなど全9種類の野菜に加え、鶏だし鍋スープと部員おすすめ料理レシピを同封しました。



朝採り野菜を箱いっぱい詰めあわせた

憩いの場をつくりたい

明科支所のモデル農家組合、潮沢農家組合は10月4日、潮沢区と合同でけやき林のなかにある遊歩道の整備を行いました。遊歩道の整備をはじめ今年で3年目。当日は地元の有志ら12人が参加し、草刈りに汗を流しました。同農家組合の小林松治農家組合長は「みんなの協力で活動できている。地域全体で楽しめるような、そんな場所にしたい」と話しました。



協力して整備作業を行う地元の有志



女性通信員からの話題



りんごをPRする倉橋さん(右)と伊織智佳子アナウンサー

ラジオでりんごの魅力発信
10月26日に放送されたFM長野「Oasis79.7」にりんご部会の倉橋弘道副部長が出演しました。シナノゴールドとサンふじをPR。「りんごを横から5ミリほどで輪切りにすると食べやすく、ゴミも少ないのでおすすめです」と消費者に向けてアドバイスをしました。

旬のぶどうはいかが?
生坂村特産の「山清路ぶどう」の即売会を10月2日、ファーマーズガーデンあかしなで行いました。旬のぶどうを求めオープン前から列ができるほどの盛況。自宅用や贈答用などたくさんのおぶどうを買求める人が多く、用意した60ケースは昼前に完売しました。



多くの人が旬の「山清路ぶどう」を買求めた

快適な睡眠を!
女性部広丘支部は快適な睡眠をサポートしようと寝具「SUYARA」の研修会を行いました。班長20人が参加し、寝具を体験。参加者は「実際に体験することでイメージがわいた。枕を家でも試すことにしたので、安眠が期待できそう」と話しました。



寝具を体験する部員

愛する人へ最期のメッセージ
女性部神林支部と神林支所くらしの専門委員会は合同で10月8日、「幸せをつかむ遺言書の書き方」研修会を行いました。大沢会計事務所の大沢利充氏を講師に「遺言書は愛する人への最期のメッセージ。幸せに長生きするために書くことを学びました。」



講師の話真剣に聞く出席者

食に興味を持ってね
9月22日と10月3日の2日間、麻績支所は農業を身近に感じてもらう、食に対して興味を持ってもらうと、筑北小学校の5年生と稲刈りと脱穀体験を行いました。昔ながらの千歯こきやハーベスターにも挑戦。協力しあいなから、楽しく作業を行いました。



脱穀作業をすすめた

ジャムづくりに挑戦
女性部里山辺支部では9月15日、山辺地区で採れたコンコードを使ってジャムづくりを行いました。部員9人が参加し、1000キロのぶどうを煮詰めて鮮やかな紫色のおいしいジャムをつくりあげました。部員は「さっそく、ヨーグルトに入れて食べたい」とうれしそうに話しました。



協力してジャムづくりをすすめる部員

長峰山でリフレッシュ
女性部川手支部は10月6日、部員13人が参加し長峰山山頂ウォーキングを実施しました。山頂からは安曇野の風景を一望。流れる川の雄大な絶景を楽しみながら、部員同士交流を深めつつ、楽しいひとときを過ごすことができました。

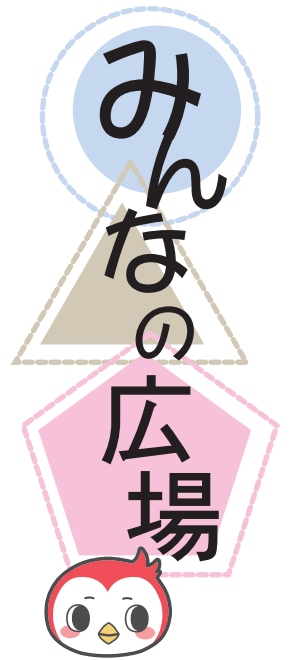


雄大な景色を楽しんだ

おいしいカレーができました
9月24日、里山辺地区の地域住民や農業ボランティアなど31人が参加し、「カレー会」を行いました。1年間かけてつくってきた米、人参、ジャガイモ、枝豆などを入れたカレーを食べた参加者は「家ではなかなかできないことをプロに教えてもらいながら楽しく参加できてとてもよかったです」と話しました。



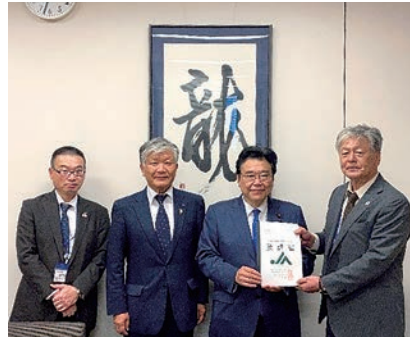
笑顔でカレーを楽しむ参加者



農政運動のあゆみ

JAグループ基本農政確立全国大会の開催と県選出国会議員への食料安全保障予算等に係る要請を実施

10月14日、東京の砂防会館で「JAグループ基本農政確立全国大会」が開催され、神農佳人会長・千國茂副会長ら、代表者が参加しました。大会の前後には永田町の国会議員会館を訪れ、県選出国会議員へ「食料安全保障予算等に係る要請」を実施し、経済対策と第2次補正予算にむけた「食料安全保障の強化に向けた大胆な対策の拡充・強化」「生産資材高騰対策も含む品目別対策」の実現を求めました。



福祉だより 太極拳で体力づくり

養護老人ホーム松本市立松風園では、多様なクラブ活動を行っており、入居者のみなさまはご自身が興味を持ったクラブにそれぞれ参加しております。長らくコロナ禍で入居者のみなさまの活動量が減少していることもあり、今年度から新しいクラブとして「太極拳クラブ」を始めました。

講師の先生に毎月1回来ていただき、基礎から教えていただいております。県内でコロナの流行の波が大きくなると、県から警報などが発令されている場合にはお休みせざるをえないこともありますが、感染の波が落ち着いたら再開しています。高齢者の運動には身体機能の維持、ストレス解消、認知機能低下の予防など、大切な目的があります。ほかに毎日昼食前に参加者を募って体操も行っており、入居のみなさまに運動に対して関心を持っていただけるような取り組みを職員一同心がけております。



JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け！

「仙台白菜」順調 台風対策の徹底を喚起

JAやもと蔬菜組合は9月27日、「仙台白菜」の現地検討会を開きました。9月上旬に定植後、台風被害の心配もありましたが大きな影響はなく、生育は順調。生産者4人が参加し、東松島地区のほ場6か所を巡回し、定植後の肥培管理や病害虫対策について意見交換しました。

講師の渡辺採種場の勝又雅彦部長は、「今後の台風の発生動向に注視し、通過後は病害の発生リスクが高まるため、予防的防除を徹底してほしい」と説明し、同組合の遠藤淳一組合長は「いまのところ生育は順調。今後も徹底した栽培管理に努め、高品質な仙台白菜を収穫していきたい」と話しました。

「仙台白菜」は東日本大震災からの復興シンボルとして11年から栽培を開始。同組合は6人が伝統種「松島純2号」170アール、慣行種20アールの計190アールを栽培。出荷量80トンをめざし、収穫は10月下旬を予定しています。



「仙台白菜」の生育状況を確認する生産者ら

マイホビー

彫刻への意欲は 尽きない

生坂小立野 赤羽清さん



イチヨウの梢からやわらかな光がこぼれる乳房観音堂と平七社。そこに静かに佇む赤羽さんの視線のさきには、奉納された作品の数々。そのままざしからは、彫刻に対する真摯な思いが伝わってきます。

昔から日曜大工が好きだった赤羽さん。今から17、8年ほど前、公民館で行われていた「木工教室」に出会います。「整版やカンナがけなど技術的なことを中心に学んだね。木工教室では木の板なんかをいろいろつくったよ」と当時を振り返ります。木工教室でつくった板を活用し、現在は彫刻に挑戦。「最初の花びらとか簡単なものから練習して技術を磨いたね。やりたいと思ったときに、やりたいものをやる。それがいい作品をつくる秘訣」と笑顔で話します。

立体的な彫刻に欠かせないのが「高低差」と「光の加減」。下書きを書いた板を慎重に彫ります。すめたあとアクリル絵の具で染色作業に入ります。「慎重に彫ります。すめたつもりでも、木目に沿って割れちゃつときなんかもあるんだよ。それが作品の味になるときもあるけどね。そのあと、色をつけたところを光の当たり具合なんかを考えながらやすりで削っていくから、二度色を落としたら戻せない。見極めが大仕事だね」と真剣なまなざしで作品を見つめます。

「人生終わりがいいね。忙しくついでにいろいろがちなよ。忙しい。限られた時間をどうやりくりするかのが楽しめるかな。今年の冬は石の彫刻にも挑戦したいし、乳房観音堂略絵図も彫刻したい。すべてが完成しないうちに次々とやりたいことが出てくるから同時進行でやっていかないとね」とこれから彫刻への意欲は尽きません。



ハイランドキッズ

波田・9区

波多腰 杏ちゃん (6歳)

若葉ちゃん (4歳)

泰斗くん (5カ月)

(父) 拓郎さん

(母) 亜希さん

夏はすいかの箱詰めをお手伝いしたよ。ダンボールに中敷きを入れるのがんばったんだ。おうちでとれるすいかは、とっても甘くておいしいよ!



家族からひと言 健康に元気に育ってね



お姉ちゃんといっしょに、ストライダーの練習をがんばっているよ!

自転車の練習をしているよ。もっと上手に乘れるようになりたいなあ。

みんなの声

■JA松本ハイランド発足30年おめでとうございます。わが家も築30年、JAの住宅ローンも夏で終了しました。がリフォームなどを検討中です。
(女鳥羽／松井道夫さん)

■娘が第2子出産のため長女を連れて帰省中です。うれしいものの孫にかき回される毎日で忙しくなりました。
(山辺／赤羽 正さん)

■4歳の息子が食事中スープをこぼし「筋肉が勝手に運動したの」と言い訳をしてみんなで大笑いしました。
(山形／大池沙耶華さん)

■奈良漬がうまくできませんでした。3年連続で失敗して泣く思いで捨てていました。今年は塩の量、保管場所などいろいろ考えなおしてうまくいきました。家族にも好評でうれいいます。
(松本／まことさん)

■今年の暑さは信州50年くらしたなかでもこたえませんが農作物の生育は豊作でした。毎日食卓に主人の手づくり野菜やくだものながらびます。大病を克服して10年たちますが、いまあるのはそのおかげと感謝です。
(波田／百瀬きよ子さん)

■今年の9月に入ってから暑さは格別でした。くだものにも影響があり、りんごなどもいつもより小さいです。
(広丘／若林幸子さん)

■田んぼの稲が黄金色で豊かな気持ちになる風景です。いろいろなものが値上がりしているいま、お腹いっぱいになるお米が豊作でうれしいです。
(波田／船坂善子さん)

■昨年収穫しようとしたらもぐらかねずみに食べられてしまったダイコンやカブなどの種。今年もこりずにまき終りました。大丈夫か心配です。
(広丘／ユージンさん)

■食欲の秋になりました。今年もたくさんフルーツを食べます！
(芳川／浜野貴子さん)

■山辺ワイナリーに行きました。ぶどうにワインなど、これから新物がたくさんお店にならぶのが楽しみです。
(聖南／関崎宏美さん)

■秋の稲刈りシーズンになるとやってくる台風がうんざりします。無駄な労力が疲れ果ててしまいます。
(麻績／SORAさん)

■「満月のころ植物は水を吸い上げる力が強くなる。満月にダイコンの種をまいたら発芽や生育が格段によくなりました。」と新聞に掲載されていました。もう少し早く知れたかったです。
(塩尻／小島俊二さん)

■庭と道路の境にノウゼンカズラの木があります。きれいに咲いていると元気がでます。道に花が落ちると迷惑になるので毎日とっじています。
(島内／河村幸子さん)

プレゼントクイズ クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 JA●●●●農業機械体感フェア



●に入ることばを答えてね。

ヒントは14ページ「JAインフォメーション」!

■10月号のクイズの答え よい食

■9月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募の締切

12月8日(木) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。
kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

■お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問や感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。

※応募で記載された個人情報は「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

今月のプレゼント まごころ商品券 (3,000円分)を 1名様にプレゼント



390-8555

JA松本ハイランド
「みんなの声」係

(住所不要)

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢・職業・電話番号
- 身近なエピソードイラストなど
- 本誌・JAへのご意見・ご要望、参考になった・ならなかったコーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください

Q まごころ商品券をいただいたのですが、どちらで利用できますか?

A まごころ商品券は、JA松本ハイランドでは下記の施設でご利用いただけます。

直売所	JA農産物直売所(ファーマーズガーデン各店、畑の彩り館きろろ、新鮮市場ききょう)
給油所	各給油所(ガソリン・軽油・灯油などセルフスタンドでも利用可能)(配達燃料については不可)
資材店舗	あぐり資材センター各店
その他	農機センター・工機センター、各支所営農生活課窓口、生活店舗、くらしの相談センター、Aコープおみ店

※詳しくは当JA窓口までお問い合わせください。

質問をお待ち
しています

JAに対して疑問に思っていること、知りたいことなどみなさまからの質問にゆめピーちゃんがご答えします。上記プレゼントクイズの宛先へご質問や疑問などをお知らせください。

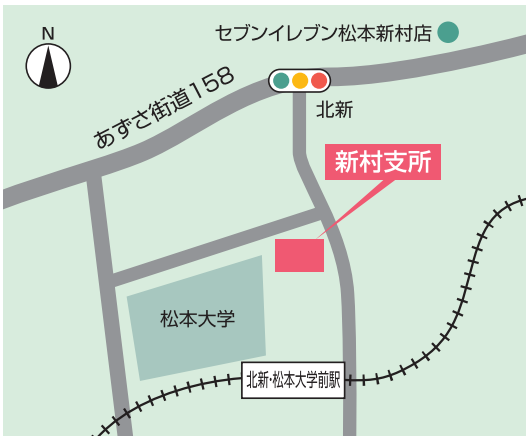
ゆめピーちゃんの
一問一答!
Vol.5





新村支所

新村支所は、アルピコ交通上高地線、北新・松本大学前駅から徒歩1分。豊富な水量を活かした大区画の水田からなる広大な田園地帯となっており、松本郊外の田園風景、自然環境がとて素晴らしい地区です。また、新村地区は、御伽草子の物語のひとつ「ものぐさ太郎」の伝承地として知られ、「ものぐさ太郎祭り」や「ものぐさ太郎音頭」などの祭事や芸能が、古くから住民に親しまれています。



今月の支所紹介



支所紹介
動画QR



【講評】 梨農家さんだからこそ生まれる労働歌。二つの具体的な工夫があるからこそ、結句の「大きく実れ」が力強いです。

【講評】 手術に際して、作者は大きな不安を抱えていたのでしょうか。術後の病室から見える雲のゆったりとした動きが、癒しとなっています。

【短歌】 霜にあい梨の摘果が少なくてキズもあるけど大きく実れ
ペンネーム／トフちゃんママ

【短歌】 手術後窓の大きな仮の部屋雲がゆっくり流れて行った
ペンネーム／ミルクティ

夢あわせ大学のカルチャー部門として、昨年6月から今年の1月まで、全8回「通信制短歌教室」を開催いたしました。毎月投稿いただいた短歌のなかから講師の塩尻短歌館藤森田先生の講評とともにおひとり一首ずつご紹介いたします。



わたしたちのJA

理事会だより

令和4年10月27日・グリーンパル 西館

■協議事項

- ①令和4年度第2四半期決算結果に対する情報開示
- ②令和4年度第3四半期決算方針
- ③10月支所別総代会の意見に対する回答

- ⑦余裕金の運用状況および次月余裕金運用計画
- ⑧県下統一ローン貸出要領の変更
- ⑨営農生活くるま座集会の開催
- ⑩農業法人株式会社JA塩尻ファームの清算結了

■報告事項

- ①みのり監査法人期中II監査の受け入れ
- ②コンプライアンス委員会の報告
- ③コンプライアンスプログラムの取り組み状況
- ④固定化債権回収状況
- ⑤9月末事業実績・決算結果
- ⑥リスクマネジメント委員会の協議結果

JAの状況 令和4年9月末現在

正組合員数	24,366人	貸出金	888億7千万円
准組合員数	16,073人	農産物販売高	110億3千万円
貯金	3,986億1千万円	購買品利用高	79億円



山辺ワイナリーだより

11月になり今年も新酒をリリースいたしました。ぜひこの機会に地元産のぶどうを使ったワインをお買い求めください。20周年記念ワインも好評発売中です。



新酒

2022コンコード甘口
720ml 10.5%
1450円(税込)



新酒

2022ナイアガラ甘口
720ml 10.5%
1450円(税込)



新酒

2022デラウェア甘口
720ml 10.5%
1450円(税込)

お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644



発足30周年定期貯金 「ALWAYS」

発足30周年を記念して、お得な定期貯金を取扱中!ぜひこの機会にお申し込みください。

特典内容 適用金利 年0.1% (お利息には所定の税金がかかります)

取扱期間 令和4年12月30日(金)まで

預入金額 30万円以上

預入期間 1年・2年・3年・4年・5年

詳しくは各支所金融共済課まで



JAファーム今井だより

営業時間・定休日が11月から変更となります。

営業時間 11月~12月 8:45~17:00

1月~2月 8:45~16:30

定休日 11月~2月 毎週水曜日

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088



ありがとうの心をこめて 組合員感謝デー開催!

日ごろのご愛顧に感謝して、感謝デーだけの大特価!

タイヤ交換(1台分)

- 軽自動車・小型乗用車 1,000円(税込価格)
- 普通乗用車 1,500円(税込価格)
- ワンボックス・RV車 2,000円(税込価格)

*上記価格は基準料金です。車種やサイズ、扁平率、特殊ホイールによって変更となりますので、詳細は担当者までお問い合わせください。



日時 11月24日(木)~25日(金) 9:00~16:00

会場 自動車センター松本・工機センター波田・工機センター筑北・工機センター塩尻

お問い合わせ 自動車センター松本(修理) ☎27-2005
工機センター波田 ☎92-2277
工機センター筑北 ☎67-2081
工機センター塩尻 ☎54-0010



JAスマート農業機械 体感フェア

最新のスマート農業技術を、実演・展示にてご紹介いたします!

日時 11月25日(金)~26日(土) 9:00~15:00

会場 安曇野スイス村サンモリッツおよび周辺駐車場

ご来場いただいた方に来場者記念品を進呈いたします。
※数量限定



お問い合わせ 経済部農機・自動車課 ☎26-9657

緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎0120-258931

プロパンガス(24時間対応)
☎26-3015

葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎85-0022
岡田:☎45-0700
はた:☎92-3414
筑北:☎67-1155
塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040



CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎0120-024040

JAカード(クレジットカード)事故受付
☎0120-159674(24時間対応)

ENEOSカード(クレジットカード)
紛失・盗難受付(24時間・365日)
TSS(トヨタファイナンス) ☎052-239-2811
NICOS(三菱UFJニコス株) ☎0120-159674

くらしの連絡先

灯油の定期配送
中西部配送基地 ☎47-0105
東部配送基地 ☎36-5206
四賀・川手配送基地 ☎64-4560
筑北配送基地 ☎66-3939
朝日配送基地 ☎99-2018
塩尻配送基地 ☎52-0346

料理の注文
支所営農生活課
JAまごころ宅配の注文変更・休止など
生活購買センター ☎0120-157118

塩尻支所くらしのセンター
(塩尻地区葬儀含む) ☎53-5350

家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎26-3015

CATV テレビ松本

毎日放送中!! JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」
6:45、7:30、12:00、18:30、23:30
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!
JA企画番組「JAグリーンタイム」
毎月第一週(日を除き毎日放送・各15分)
※変更となる場合があります
9:30、13:30、18:30、22:30

編集畑から

今月の広報誌では、ぶどうやりんご、お米などの収穫を楽しむ記事を多くお届けしました。丹精こめて育ててきた農産物の収穫のよこびは、ひとしおですね。爽やかに感謝しながら今年も管内のおいしい農産物をいただきたいですね。(秋)

JAカレンダー

11月17日～12月17日

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止・延期とさせていただきます。

くらしを応援! みんなの相談会

11	17日(木)	年金相談会(山辺支所、9:30～15:30)
	18日(金)	年金相談会(中山寿支所、9:30～15:30)
12	8日(木)	年金相談会(北小野地域交流センター、9:30～15:30)
	14日(水)	土地建物相談会(グリーンバル東館1階、13:30～17:00、要予約)

※虹のホールへ相談を希望される方は、各施設にご連絡ください。

お問い合わせ 土地建物相談会は資産相談課 ☎88-1314
土地建物相談会 塩尻地区の方は資産相談課広丘支所駐在 ☎53-4781
年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ ☎46-1562
年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

お気軽にお越しください! JAおすすめイベント

11	19日(土)	秋の味覚大市(ファーマーズガーデンやまがた、～20日)
	26日(土)	秋の味覚大市(ファーマーズガーデンあかしな、新鮮市場ききょう、～27日)
12	14日(水)	組合員セミナー(キッセイ文化ホール大ホール、13:30～15:30、要予約)

組合員組織・生産部会などの予定

11	17日(木)	水稻共同育苗施設連絡協議会
12	7日(水)	ライスセンター連絡協議会

廃プラ・不要農薬などの回収日程(廃プラの野外焼却は法律で禁止されています)

11	17日(木)	明科・生坂地区(あぐり資材センター川手、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他) 明科・生坂地区(あぐり資材センター川手、13:30～15:00、不要農薬・空容器)
	18日(金)	山形地区(山形支所資材倉庫前、9:00～11:00、不要農薬・空容器)
	24日(木)	朝日地区(朝日野菜集荷所・農機センター前、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他) 朝日地区(野菜指導センター朝日資材倉庫前、9:00～11:00、不要農薬・空容器)
12	5日(月)	今井地区(今井エンターローリー、9:30～11:00、農ビ・農ポリ)
	6日(火)	女鳥羽地区(女鳥羽支所、9:00～10:30、農ビ・農ポリ・その他) 波田地区(すいか共選所、9:00～11:00、不要農薬・空容器)
	7日(水)	笹賀地区(笹賀低温倉庫、9:30～11:30、農ビ・農ポリ・その他) 笹賀地区(笹賀低温倉庫、13:30～15:30、不要農薬・空容器) 今井地区(今井エンターローリー、9:30～11:30、不要農薬・空容器)
	8日(木)	麻績地区(北部集荷所ライスセンター隣、8:30～11:30、農ビ・農ポリ・その他・不要農薬・空容器)
	9日(金)	中山寿・芳川地区(芳川支所、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他)
12	10日(土)	山形地区(すいか共選所、9:00～11:00、農ビ・農ポリ) 島内・島立地区(島内・島立ライスセンター、9:00～11:00、不要農薬・空容器)
	13日(火)	女鳥羽地区(女鳥羽支所、9:00～10:30、不要農薬・空容器)
	14日(水)	松本地区(松本支所営農生活課、9:00～11:00、農ビ・農ポリ・その他・不要農薬・空容器)
	15日(木)	新村・和田・神林地区(あぐり資材センター和田、9:30～11:30、農ビ・農ポリ)
		新村・和田・神林地区(あぐり資材センター和田、13:30～15:30、不要農薬・空容器)



JA共済が首都圏での学生生活を応援! みずぶ21 学生入居者募集中

お申し込みはお早めに!

組合員子弟で長期共済に加入している令和5年度の新入学生(大学・短大・専門学校生)を対象に、東京都杉並区久我山にある学生寮の入居者を募集しています。プライバシーの保たれた快適なワンルームマンションタイプ。管理人常駐でオートロックの安心な学生会館です。

賃料 室料 59,000円、共益費 8,000円(月額)

お問い合わせ 各支所金融共済課または共済部 ☎27-8181





五平餅

材料(2人分)

ごはん (冷やごはんでも可) — お茶碗2杯分	みそ ——— 大さじ2	みりん ——— 大さじ2	砂糖 ——— 大さじ1	黒いりごま — 小さじ1	白いりごま — 小さじ1	ミックスナッツ (食塩無添加) — 10g
	A					

作り方

- ①ミックスナッツをすり鉢でつぶす。
- ②①にAを混ぜ、ラップをして600Wの電子レンジで1分加熱し、よく混ぜる。
- ③ラップをかけずに再度電子レンジで20秒加熱し、さらに混ぜる。
- ④ごはん(冷やごはんなら電子レンジで少しあたためておく)を、すりこぎでつぶが残る程度につぶす。
- ⑤④のごはんを4等分にし、小判型にまとめて軽く押しつぶしておく。
- ⑥あたためたグリルでごはんを焼く。表面が乾いてきたらひっくり返して、裏側も同様に焼く。
みそだれをぬり、さらに1分ほど焼く。

今月の
レシピ提案者



作り方動画



米の主な栄養素と効果

体をつくるたんぱく質をはじめ、エネルギーのもとになる炭水化物、体の調子を整えるビタミンなど栄養素が豊富。なかでも成分の7割以上を占めるでんぷんには、「レジスタントスターチ(難消化性でんぷん)」が含まれており、血糖値の上昇抑制、整腸作用などの効果が期待できる。



島内・高松 高山 扶美子さん

残ったごはんを利用して、おやつにもぴったりの一品です。ミックスナッツを使うことで食感を楽しむことができ、栄養もたっぷり!みその香りがさらに食欲をそそりますよ。ミックスナッツをつぶすのが難しいときは、すりくるみでもおいしくできるのでおすすめです。

